

広島精研工業株式会社

HIROSHIMA SEIKEN KOGYO CO., LTD

モノづくりへの、限らない挑戦。

Endless challenge to manufacturing.



広島精研工業株式会社



社 是

和・誠実

経営理念

限りない改善に挑戦することにより
お客様に新しい価値の商品とサービスを
提供し全社員がともに成長していく。

行動指針

- 事実に基づき行動すること。
- 百の議論よりまず実行すること。
- 報・連・相を徹底すること。

品質方針

私たちは、確かな仕事と日々の品質改善を
積み重ねお客様に喜んでいただける商品を
提供します

ISO 認証取得 ISO 9001 : 2015



環境方針

広島精研工業は資源、エネルギーを
大切にしていってクリーンな会社を
目指します

ISO 認証取得 ISO 14001 : 2015



1. 環境関連法規制を遵守し、環境保全に努めます。
2. 環境目的・目標を定め、定期的に見直し、全従業員で継続的な改善活動を推し、汚染の予防に努めます。
3. 商品の開発・生産・物流を通して、プラスの環境側面を配慮した事業活動に努めます。
4. 廃棄物などの環境への排出及び資源・エネルギー使用の抑制に努めます。
5. 定例ミーティングなどを通して本方針を全従業員他関係者に周知すると共に、全従業員の環境意識の向上を図ります。

沿革

1951年08月	広島市宇品町に会社設立（電話器付属部品・車両部品の製造を開始）
1963年12月	マツダ株式会社の1次協力工場の指定を受ける
1990年05月	東広島市に移転
1999年01月	400トン 順送プレス 1台増設
2002年02月	樹脂成形機導入
2003年10月	特許出願 2003-278015,284940,309731,358641
2005年08月	特許出願 2005-226247
2006年05月	特許出願 2006-144739
2007年04月	双葉工業株式会社の子会社となる
2009年01月	ダイスポットティングプレス導入
2019年01月	樹脂成形機 1台増設
2023年07月	800トン 順送プレス 1台増設

施設・福利厚生

■ 事務所棟



■ 製造 A 棟



■ 製造 B 棟



■ 製造 C 棟



■ 食堂

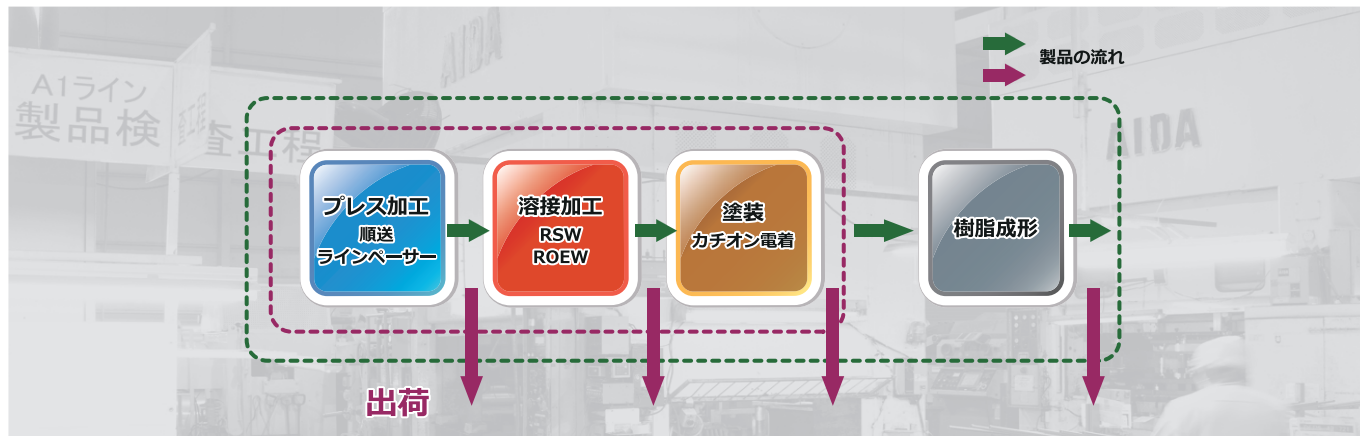


■ 休憩室



広島精研工業の強み Strengths of Seiken

自動車部品を主体としたプレス加工から溶接、塗装まで一貫してワンストップでご対応いたします。



一拠点での一貫生産

広島精研工業では、順送プレス、ラインパーサー、プロジェクション溶接、スポット溶接・アーク溶接、カチオン電着塗装、樹脂の射出成形、組付け、貼付けなど様々な加工を一気通貫で生産できる体制を整えています。



順送+ラインパーサー+PW+SW+塗装



バンド(専用機)+電着塗装+射出成型



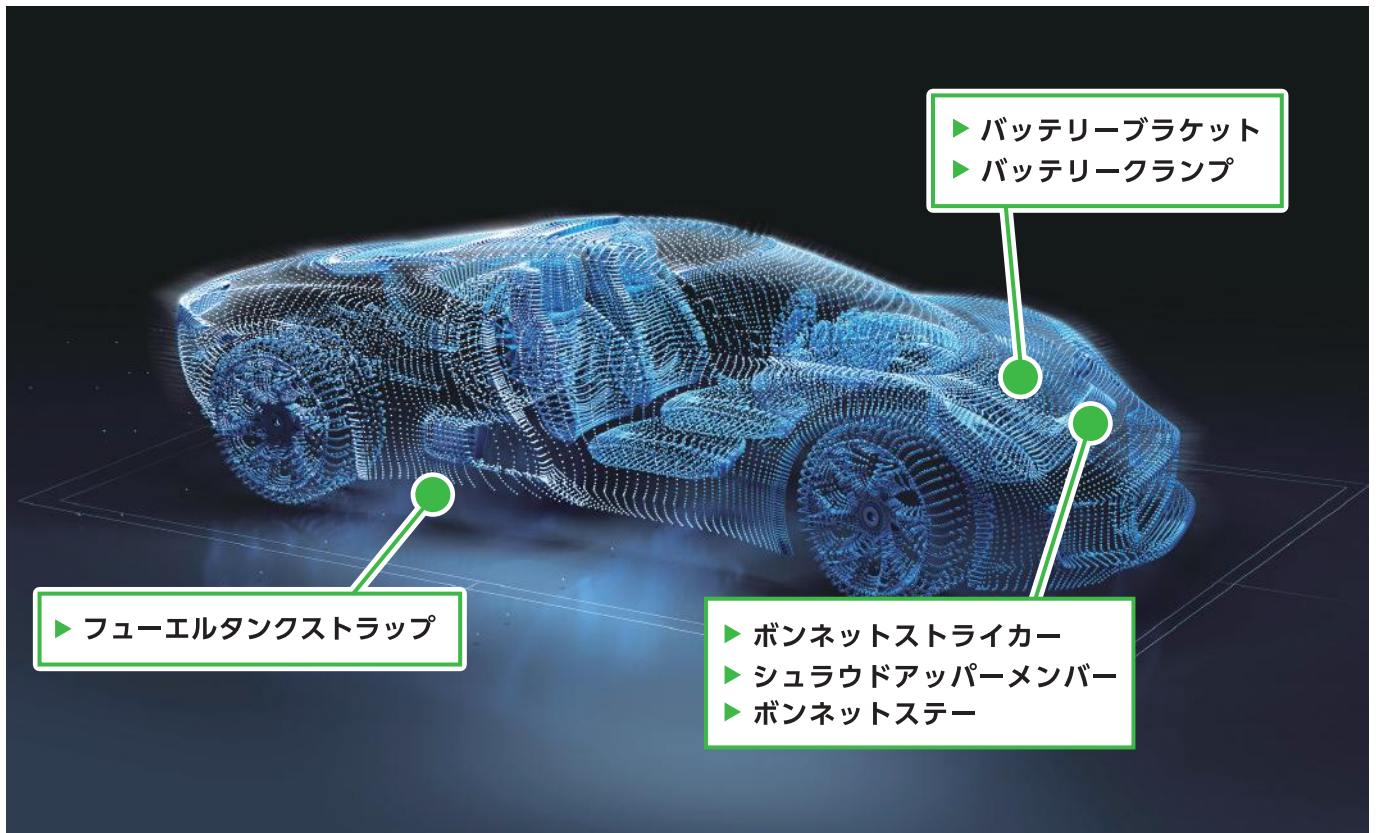
順送+ラインパーサー+OEW

一貫生産を効率よく行うための取り組み

生産性の向上

- ◆ 広島精研工業では、後工程の溶接工程での作業性を重視し、製品が取出し易い荷姿の工夫(からくり台車)や、溶接後の製品を溶接担当者が直接塗装ハンガーに吊り掛ける事を可能にしています。
ロボットによるスポット溶接・アーク溶接工程では、取り換え可能な治具等を用いて、一工程で多品種を生産する「セル生産方式」を採用し、**省スペース化と設備稼働率の向上を図っています。**
- ◆ 溶接工程では、取り換え可能な治具等を用いて複数の製品を生産する「セル生産方式」を採用し、省スペース化と稼働率の向上を図っています。

製品紹介 Products



バッテリークランプ
マツダ車シェア100%



シュラウドアップパーメンバー
部品共通化及び組込加工によるコスト低減



バッテリーブラケット
マツダ車シェア100%



フューエルタンクストラップ
構成部品の共通化を徹底推進
マツダ車シェア100%

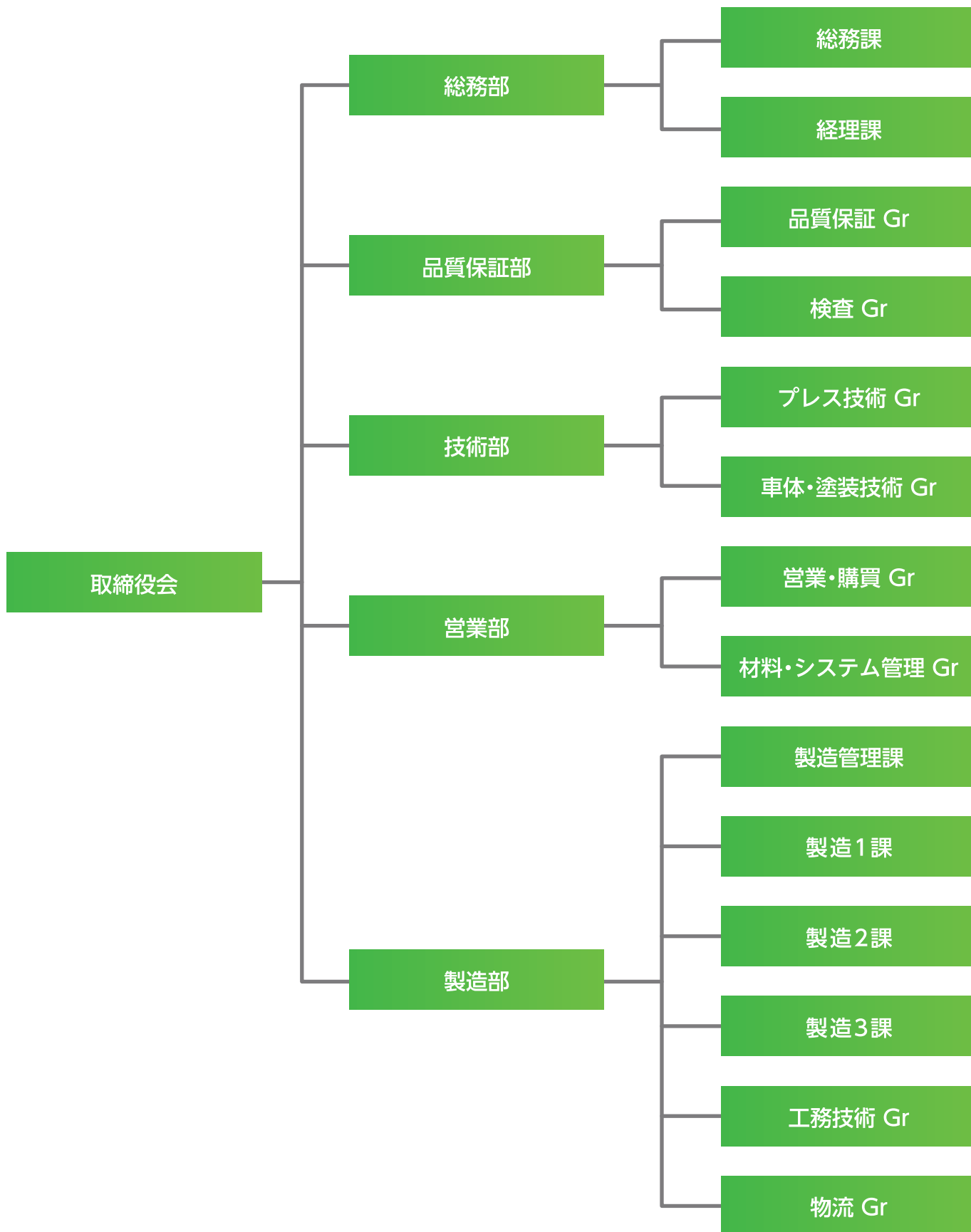


ボンネットステー
マツダ車シェア100%



ボンネットストライカーアッシー
アルミ材絞り加工及び鉄板とのリベット接合

組織図 Organization chart



各課紹介

Introduction to
each section

品質保証 Gr

品質保証Grはお客様の要求事項に基づき、新規車種、量産車種の品質が良好であることを確認するのが主な業務になります。新規車種では設計段階から開発(プロジェクト)に携わり、製品づくりに関する品質システムを確立し、量産車種では製品の維持管理の為に、製造現場と共同で職場改善を実施し、製造現場が安心して同じ製品が作業出来る環境になるように活動しています。



車体・塗装技術 Gr

車体・塗装技術Grでは、プレス品同士やボルトナットの接合加工設備の他、電着塗装治具・組付け設備の立案、開発をしています。3D-CADを駆使して現場で働く作業の方が安全で快適に作業出来るように配慮した量産準備をしています。



製造管理課

製造管理課は、日々の生産実績の入力・グラフ作成・分析を行っています。現在、生産性の向上を目指していくつかプロジェクトが立ち上がっています。そのプロジェクト内で、動作分析や工程分析をし、作業手順の最適化やロスゼロ化に向けて作業改善に取り組んでいます。



製造3課

製造3課は2つの顔を持っています。1つ目の顔はプレス加工された製品同士を産業用ロボットを使って溶接加工しています。2つ目の顔はプレス加工や溶接加工された製品を黒色に塗装するという役割があります。



総務課

総務課は会社組織全体を動かすためにさまざまな業務を担当しています。会議や社内イベントの企画運営、電話・来客対応、庶務業務、様々な分野の知識やスキルが求められています。またマニュアルのない、突発的な出来事にも対応できる柔軟さも必要な課です。



検査 Gr

検査Grは、量産車種の品質が良好であることを確認するのが主な業務になります。製造工程で出来た製品が問題ないかを、検査具や3次元測定機を用いて定期的に測定などを行い、お客様に安心出来る製品を提供しています。



営業・購買 Gr

営業・購買Grの主な仕事は、顧客打ち合わせ・価格交渉・受発注処理や見積り対応、売掛金・買掛金の管理です。ノルマ・飛び込み営業は一切ありません。営業に関わる事務業務として、部品受注に関する見積書作成・請求業務・単価改定・売上予測作成・その他各種資料作成もあります。



製造1課

製造1課はプレス加工を行っています。平らな金属を形造るといふ、広島精研工業の生産工程のスタートを切る職場です。



工務技術 Gr

工務技術Grは工場内の改善及び修繕活動を行っています。依頼元の希望を形にしていける職場です。



経理課

会社全体のお金の監理と組織全体の情報を数値化し、経営層に意思決定のサポートをしています。



プレス技術 Gr

プレス技術Grでは、様々な鉄板材料を塑性加工するプレス加工の技術開発をしています。これまでのノウハウに加えて成形シミュレーションを駆使して安定したモノづくりはもちろん、現場で働く作業の方が使いやすく、喜ばれる金型作りをしています。



材料・システム管理 Gr

材料・システム管理Grの主な仕事は、毎日、お客様からのオーダー授受から始まり、社内・社外の関係部門への生産指示や納品書の配信に関わる業務です。また、材料発注・検収に関わる業務や取引先の方々とのやりとりなどもあります。



製造2課

製造2課は溶接加工を行っています。主にプレス加工品にボルトやナットを溶接しています。また産業用ロボットを使用してアーク溶接も行っています。



物流 Gr

物流Grでは、営業が受注し、製造が生産した製品をスムーズに的確にお客様に届ける為の準備作業を主に行っています。フォークリフトを使用して、製品の運搬もしています。



会社概要 Company info

会社名 広島精研工業株式会社

設立 昭和 26 年 8 月

資本金 9,000 万円

代表者 代表取締役社長 水谷 智春

本社及び工場面積 敷地 30,714 m² 建物 13,698 m²

事業内容 自動車部品のプレス加工・溶接加工・塗装・組み立て・射出成形

主要取引先 マツダ株式会社 双葉工業株式会社 株式会社久保田鐵工所
株式会社ヒロテック 東プレ九州株式会社



広島精研工業株式会社

HIROSHIMA SEIKEN KOGYO CO., LTD

〒739-2117

広島県東広島市高屋台1-4-7(東広島中核工業団地)

TEL:082-434-6321 FAX:082-434-6366

MAIL:contact@h-seiken.co.jp

WEB:https://www.h-seiken.co.jp

